

アーカイブス 通信

No. 16

新着図書

新着図書の中からおすすめをご紹介します。



ネイチャーエデュケーション

長谷部 雅一 著/みくに出版 2015年4月発行

近所の公園にも、子ども達を夢中にさせる「大自然」があります。自然への接し方を知ることは生きる力と喜びに繋がります。すぐに役立つアドバイスやちょっとした小ワザもたくさん紹介しているので、“いつでもどこでも自然体験”のための小事典としても使えます。

著者の手によるイラストや写真が多数掲載されている、楽しくてわかりやすい自然遊びのガイドブックです。

身近にあった自然体験！



おてがる茶花ガーデニング

齊藤 吉一 著 野の花 司 監修/淡交社 2015年2月発行

稽古、茶会に使える草花を自宅で育てたい、でも日々忙しくてあまり手はかけられないといった方にぴったり。園芸ハウツー本です。園芸書のベストセラー『ものぐさガーデニングのススメ』の著者が、あなたが茶花を育てる、はじめの一步を後押しします。



スキマの植物図鑑

塚谷 裕一/中公新書 2014年3月発行

街を歩けば、アスファルトの割れ目など、あちこちのスキマから花開いている植物が見つかります。一見、窮屈に思えますが、こうしたスキマは植物たちの「楽園」です。タンポポやスミレなど春の花から、クロマツやナンテンなど冬の木まで、都会のスキマで見つけられる代表的な植物110種をカラーで紹介しています。



庭の色—Colour in the Garden

吉谷 桂子/主婦の友社 2015年5月発行

著者の20年以上の経験に基づいた「成功する庭の色選び、組み合わせ方のルール」を、国内外の実例を上げながら紹介しています。季節の色、冒険的な色の組み合わせ、色の効果、レイヤー効果や植物のフォルムまで、章ごとに美しい庭や植物の植栽例とともに庭の色彩の基本が学べる一冊です。

所蔵資料紹介コーナー

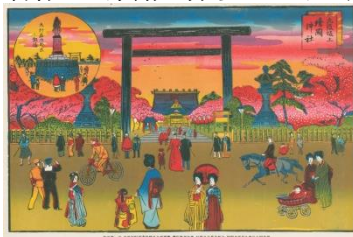
当館所蔵の貴重な資料から一部を特別公開しています。

桜と日本人 平成28年2月2日(火)～4月23日(土)



桜は昔から人々に愛され続け、花が咲く季節になると花見が催されるなど、春を代表する風物詩となっています。また桜は日本文化に馴染みの深い植物で、詩や句、絵画などさまざまなものにも出てきます。花が散る様子でさえ、風情があるとされる日本人にとって特別な桜は名実ともに日本の花です。

桜について書かれた書籍、写真、錦絵等、通常直接見ることができない資料を特別公開しています。皆様のご来館お待ちしております。



(錦絵) 九段坂上靖国神社
明治43年(1910)

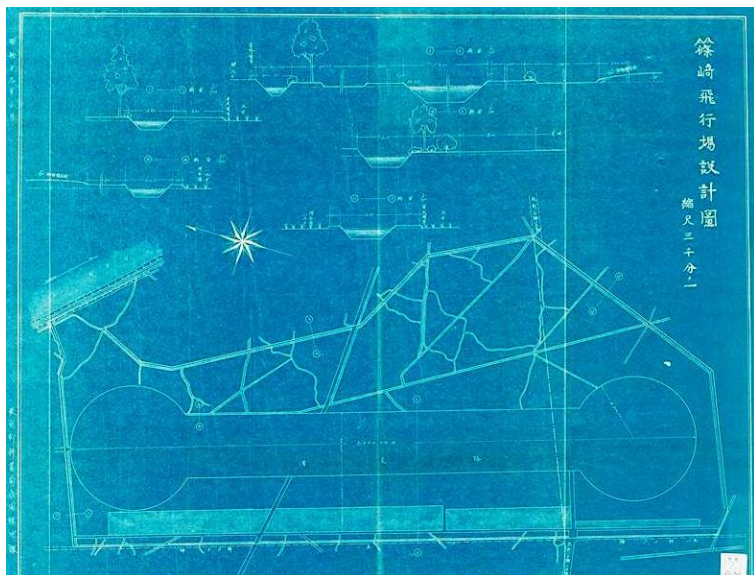


(錦絵) 向島隅田堤桜花盛り図
明治45年(1912)

『篠崎飛行場設計図』昭和19年(1944)

千葉県との境を流れる江戸川の堤防の西には篠崎公園があります。広場や運動施設を備え、緑地の少ない東京の東部においては、貴重な存在といえます。前身は昭和15年(1940)の紀元2600年記念事業で、大緑地として位置づけられたのが始まりです。太平洋戦争によって、整備は中断され、一部に高射砲が置かれ、飛行場が建設されました。戦後、農地改革によって多くの土地が農地になりました。その後、再び公園にすることになり、昭和42年(1967)、開園しました。

本図は、太平洋戦争時に建設された飛行場の設計図です。本図の左側4分の1あたりが現在の篠崎公園A地区にあたります。現在の篠崎公園の場所から京葉道路を越えた広大な敷地を有していたことがわかります。



レファレンス事例

こんなご相談にも乗っています。お気軽におたずね下さい。

Q.「金のなる木」と呼ばれる植物の正式名称を知りたい。

A. クラッスラ。ポルツラケアという植物で別名では花月として知られています。

小さい若葉に5円玉をぐぐらせ葉柄にはめると、やがて成長によって抜けなくなり、さらに葉は数年間落ちないため、これを続けていくと木に5円玉がなったように見えることから金のなる木と呼ばれるようになりました。

紹介資料:『朝日百科 植物の世界5 種子植物 双子葉類5』朝日新聞社(1997年)



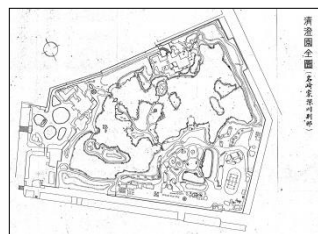
Q.清澄庭園は関東大震災で半分は大きな被害を受け残されていないようだが、震災前の図面を見たい。

A. 当館では、都内の公園、庭園を中心に約35000点の図面を所蔵しています。

大正12年の関東大震災直前の清澄庭園の平面図も所蔵しています。

コピーサービスの他、データでの貸し出しも行っています。(要申請)

紹介資料:図面「清澄園全図(岩崎家深川別邸)」

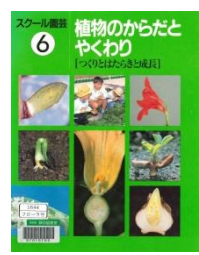


Q.小学生でもわかるような植物の生長がわかる図や写真が載っている本はあるか。

A. 当館では、児童向け図書も多く所蔵しています。植物に関するものだけでなく、動物や自然環境など幅広く所蔵しておりますので、お子様連れで来館しても楽しんで利用していただくことができます。

紹介資料:江本洋子『植物のふしぎ1 成長のひみつ』講談社(1983)

奥井智久『植物のからだとやくわり つくりとはたらきと成長6』学習研究社(1993)



- 開館時間 : 9:00 ~ 17:00
- 休館日 : 日曜・祝日・年末年始(12月29日 ~ 1月3日)
- 複写 : 有料
- 資料検索 : インターネットからも検索可能

<http://www.tokyo-park.or.jp/college/archives/>

グリーンアーカイブス 検索

- データ貸出: 図面・写真・絵はがき等の資料の画像データ貸出についての申請方法は図書館職員までお問合せください

〒100-0012 千代田区日比谷公園1-5 緑と水の市民カレッジ2階
TEL03-5532-1347

- ・東京外丸ノ内線、千代田線、日比谷線「霞ヶ関」駅下車 徒歩3分
- ・都営地下鉄三田線「内幸町」駅下車 徒歩5分
- ・JR山手線「有楽町」駅下車 徒歩15分